

(資料提供)

月 日(曜日)	担当館名	電話	担当者
12月5日(金)	県立近代美術館 文化の森企画広報室	電話 088-668-1088 ファクシミリ 088-668-7198	学芸調査課 江川、安達、 吉川 企画交流室 友井

所蔵作品展 徳島のコレクション 2014年度第3期 「特集 山下菊二 絵の描き方」の開催について

1. 趣旨

所蔵作品展は、当館のコレクションを紹介する展覧会です。その時々テーマを設定した「特集」コーナーと、収集方針に合わせた「20世紀の人間像」、「徳島ゆかりの美術」、「現代版画」のコーナーとで作品を紹介しています。

2014年度第3期(11/22～2015/4/5)の特集コーナーは、「山下菊二 絵の描き方」と「團藍舟の世界」の2つです。同時開催ではなく、2015年2月9日の交代で、前半が「山下菊二 絵の描き方」後半が「團藍舟の世界」となります。

この資料提供では、前半の特集「山下菊二 絵の描き方」の会期(2014/11/22～2015/2/8)の展示について、ご案内します。

2. 会期 開催中～平成27年2月8日 [日]

3. 会場 徳島県立近代美術館

4. 開館時間 午前9時30分～午後5時

5. 休館日 月曜日(1月12日は開館します)、1月13日(火)
年末年始(12月29日～1月5日)

6. 観覧料 一般 200円(160円)
高校生・大学生 100円(80円)
小学生・中学生 50円(40円)
高齢者(65歳以上)、障がい者とその介助者1名は無料
※ ()内は20名以上の団体料金です。
・小学生、中学生、高校生は、土・日・祝日、振替休日、冬休み期間は、無料となります。
・大学生、一般は、祝日、振替休日は無料となります。

7. 内容

【徳島ゆかりの美術】

【特集 山下菊二 絵の描き方】

会場：展示室2

出品点数：徳島ゆかりの美術：全23点(特集含む)

特集 山下菊二 絵の描き方：18点

内容：今期の特集は、徳島ゆかりの美術のコーナーにあります。

前半の特集は、山下菊二(やました きくじ 1919-1986年)の絵の発想方法や、制作の手法に焦点をあてた特集です。

現在の徳島県三好市に生まれた山下は、戦前期に福沢一郎の画塾に学び、そこ

でシュルレアリスム絵画と出会いました。戦後の山下が、シュルレアリスムを基調に、日本の土俗的なイメージを重ね合わせることで、人権の問題や社会の不正を告発する作品を作り続けたことは広く知られるところです。

会場には、郷里から持ち帰った木片のフロッタージュ（こすりだし）を材料にしたコラージュや版画、偶然に積み重なった絵具の中に形を見つけ、その周囲を描き足していくことでできあがった絵画、実物投影機を使って雑誌の切り抜きをキャンバスの上に拡大したコラージュ（貼り絵）の延長ともいえる絵画などが並びます。シュルレアリスムの手法を自在に操り、山下なりに発展させていった作品群です。

【20世紀の人間像】

会場：展示室 1

出品点数：48点

内容：本館コレクションを特徴づける一つが、「20世紀の人間像」のコレクションです。今期は、ピカソの油彩画〈ドラ・マールの肖像〉にあわせてピカソの版画作品を、小嶋悠司の日本画〈穢土〉にあわせて小嶋の人物デッサンを展示し、同じ作家が異なった技法で表現した人間像を見比べていただきます。

また、小コーナー「こんな人がいた」を設け、具体的な人物に着想を得ながら、作家たちが思いのままに表現した人間像をご覧ください。

【現代版画】

■ ジョルジュ・ルオー

会期：開催中～12月28日〔日〕

出品点数：16点

■ 浜田知明

会期：平成27年1月6日〔火〕～2月8日〔日〕

出品点数：29点

会場：展示室 1

内容：「現代版画」も本館コレクションの特徴の一つです。今期は3人の作家の版画作品をご覧ください。あわせて本館のコレクションから、3人の洋画や彫刻を展示します。コレクションによる小さな3つの個展です。今期はその内のふたつを紹介します。

最初は、ジョルジュ・ルオーです。骨太の輪郭線と美しい色彩で、聖書の世界や、娼婦、道化、サーカス芸人など社会の底辺にいる人々を描いたことで知られた画家です。版画集『悪の華』のために版刻された14図と墨とパステルで描かれた〈ダンサー（ロシア・バレエ団による「放蕩息子」より）〉を展示します。

ふたつ目は浜田知明（はまだ ちめい）です。浜田は東京美術学校を卒業後、1939年から約6年間、現役兵として軍隊生活を送りました。戦後は1950年から銅版画に取り組み、人間社会の不条理や、現代人の心の暗闇をブラックユーモアに包んだ作品を作りました。また、1983年からはブロンズ彫刻にも取り組んでいます。1956年ルガノ国際版画ビエンナーレで受賞し、浜田が国際的な注目を集めることになった作品《初年兵哀歌（歩哨）》のほか、銅版画集《わたくしのヨーロッパの印象記》、《曇後晴 浜田知明版画集》とブロンズによる彫刻作品を展示します。

○このほかに、美術館ロビー、屋外展示場、彫刻の小径に13点を展示します。

○作品保護のため、一部の作品は展示替えを行います。

○展示作品の合計は、43作家による129点となる予定です。

・都合により内容が変更になる場合もあります。

8. 関連事業

【おとな鑑賞クラブ「絵の身になって見てみよう、の巻」】

- 日時 : 12月23日(火・祝) 午後2時～3時30分
場所 : 展覧会場
内容 : リラックスして自分らしく絵と仲間と遊ぶ「こども鑑賞クラブ」の大人版・新企画です! 「絵は心(頭)で見るもの」と難しく考えている人! どうぞおこしください。全身で感じて考えてみる、遊びの感覚で鑑賞する試みです。
料金 : 無料(祝日は所蔵作品展は無料です)
定員 : 20名程度(先着順)
申込 : 電話かFAXでお申し込み下さい(電話 088-668-1088、FAX 088-668-7198)

【こども鑑賞クラブ 所蔵作品展「きくじ」の巻】

- 日時 : 2月7日(土) 午後2時～2時45分
場所 : 展覧会場
講師 : 学芸員他
対象 : 小学生(保護者同伴可)
料金 : 小学生無料(保護者は要観覧券)
申込 : 不要

【広報用画像の提供について】

展覧会の広報用として、次の作品の画像を提供できます。

必要な場合はご連絡ください。

提供方法は、画像データの提供となります。

使用に当たって、作者名、作品名、徳島県立近代美術館所蔵の旨は、必ず表示してください。

- 作者名 山下菊二
- 作品名 〈4人のパイロット〉
- 制作年 1962年
- 技法材料 油彩 木板

